

片貝小学校横

片貝川中流で「流れる水のはたらき」を学習できるポイントとしては、片貝小学校横の片貝側左岸や、東山集落から少しさかのぼった場所の片貝川右岸が他の場所に比べて使いやすいようです。いずれも、それほど規模は大きくありませんが、早月川の河床よりは使いやすいようです。礫が大きめというきらいはありますが、川の屈曲に伴う侵食、堆積、礫の大きさのちがいや、流速のちがいを調べることができます。片貝川そのものは、上流の天気によって水量が変化するので、天候の安定した時に観察し、天候の心配があるときは無理をしないようにしましょう。また、増水後に河道の形が変わることがよくありますので、できるだけ事前に下見をしておきましょう。

観察対象	河川中流部
観察できる人数制限	1学級単位が望ましい
流速の実験の安全性	比較的安全にできる
バス駐車スペース	一応あり
トイレ	学校等公共施設に事前にお問い合わせおいたほうがよい。



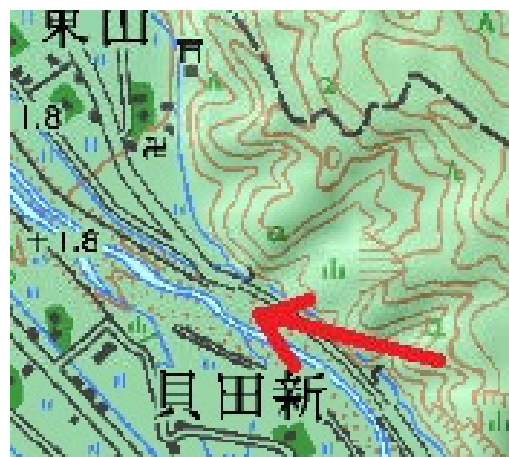
河床のようす



近くの東城橋から下流方向をながめる



東山付近の観察ポイントの地図



東山付近の片貝川右岸の河床

